自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール　　１階　さわやか

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
Ⅰ.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	理念をユニット内に掲示しており、職員間で共有し実践に繋げている。又、理念を基にユニット目標と行動指針を掲げ取り組んでいる。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常的にとはいかないが、ボランティアの訪問や介護相談員・実習生の受け入れ等で地域交流の機会や支援の方法など伝える機会がある。	・事業所が日々、地域とのつながり、ふれあいを常用視されていることを評価します。 ・理念の具体的な内容が紹介されたかどうか不明なので評価ができない。理念、ユニット目標、行動指針を説明してください。 ・地域に対しての情報が回覧板等でもまわってきており、開かれていると思う。 ・理念が職員間で共有できていて、実践されている。 ・提示するという見える形での試みは、共有するには良いことだと思います。 ・グループホーム内にて定期的な「はつらつサロン」を開き、地域に開放していただいています。また、地域の「いきいきサロン」に入居者の方の参加が見られ、あたたかい交流の場となっています。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている (B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議の内容については書面で回覧しており、職員は意図を汲み取りながらサービスの向上に活かしている。	・地域の色々な方面の方から意見をもらい、話し合いを重ねよりよい、運営を目指しておられる ことを評価します。 ・運営推進会議の資料は、分かりやすく、詳細に記録されている。今後もフィードバックをして、意見を活用していただきたい。 ・常に改善を目指されているのを感じます。 ・写真などの活動の様子もあるため、意見がだしやすかった。 ・推進会議の際に資料を見せて頂き、どのような取り組みや活動などを行なっているか大変よく理解できました。会議ででた意見を共		

					有しサービス向上に活かしていただきたいと思います。 ・詳細に提示、説明がなされており、実態が可視化されていると思う。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護相談員の来園があり、直接声を聞いて頂いたり見て頂き意見交換を行っている。市町村とのやりとりは管理者を中心に行っている。	・市町村との連携に十分取り組んでいる。 ・今後も継続的に同様の支援をお願いします。 ・情報共有がしっかりされている様子が伺えます。 ・お忙しい中、包括の事業に対してご協力ご参加等いただきありがとうございます。 今後ともよろしくお願いします。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	内部研修やアンケートにて意識を高めケアの振り返りを行っている。離設事故を受け玄関の施錠を行う時はあるも、行う基準や時間を決め常態化しないよう努めている。		A. 充分にできている (B.) ぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	内部研修等で虐待・不適切ケアについての理解を深め、職員一人一人が意識しながら防止に努めている。 又、委員会等で現状を報告し他部署からも意見をもらうようにしている。		A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている (C.) あまりできていない D. ほとんどできていない	必要性があれば活用できるよう支援を行っており研修にて学ぶ機会も設けているが、制度の詳細までは熟知できていない。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	丁寧な説明と話し合いを行い、ご理解・納得して頂いた上で契約等に至っている。又、改定の際も必ず報告を行い同意を頂くようにしている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族へは面会や電話等でご意見を伺い、利用者に対しては日々の関わりの中要望等を伺い運営に反映している。又、玄関に意見箱を設置したり第三者窓口も案内している。		A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的な面談の機会やアンケートにて意見や提案を聞く場がある。又、各委員会にて取り組みたい事を管理部門へ相談し実践に繋げている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	面談や日々のコミュニケーションの際に職員の意見を聞きながら働きやすい職場環境作りに努めている。 又、生産性向上委員会でも業務改善に取り組んでいる。		A. 充分にできている (B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの力量や個人の目標、又は法人として今後目指して欲しい目標を見据えて法人内外の研修の機会を振り分けている。		A. 充分にできている (B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人外の同業者とのネットワーク作りの機会は少なかったが、法人の各事業所が集まり、グループワークや意見交換をする機会は増えている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの力を活かせる場を作り、互いに助け合う関係が築けている。又、本人に決めて頂く意思決定の支援を大切にしている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	面会や外出の機会を設け、今までの馴染みの関係が途切れないよう努めている。一部の方は家族や友人と水入らずで外食を楽しまれている。	・入居者の笑顔を拝見し、スタッフの努力が窺えます。 ・研修等の記録がわかるだけなので、具体的な評価が難しい。 ・ご本人にとっては嬉しいです。素敵な取り組みだと思います。 ・入居者やその家族のリクエストを受け、面会などの機会を積極的に設け、支援されている。		
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人・家族に話を伺い暮らしの把握に務めている。又、一人ひとりの希望に沿いその方のペースで過ごして頂けるよう取り組んでいる。			

17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人・家族の希望を元に毎月のモニタリングや多職種を交えたユニット会議にて話し合いを行いながら、現状に即した介護計画を作成している。	・チームワーク良く、楽しいアイディアを具体化させ、充実した介護をされていると思います。 ・ユニット会議の内容、モニタリングの方法などを今後紹介してください。 ・入居者さんのことを第一に考えられていると思います。 ・本人に合ったこまかな介護計画をいただき、家族としてとても安心できます。	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日頃より職員間での気付きの共有を大切にしている。ケース記録や申し送りノート・24Hシートを活用しながら実践や計画の見直しを行っている。		A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている (C.) あまりできていない D. ほとんどできていない	その日その時の希望や悩みを傾聴し、職員間で業務を調整しながらニーズに応えられるよう取り組んでいるが、すぐに対応するのが難しい時もある。	・一人ひとりが支えられ、喜びが満ちておられる入居者を拝見できます。 ・今後も継続的に同様の支援をお願いします。 ・以前のように買い物や散歩、外出ができるようになり、入居者の方は生活に意欲がでてきていると思うので、今後も継続してほしい。 ・地域の行事などに積極的に参加することへの支援体制が充実してきていると思う。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている (B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	訪問理容や介護相談員・ボランティア等の来園や、地域の催し物に参加しする機会があり交流を楽しまれている。	・今後、ますます地域資源との協働を期待しています。 ・ボランティアの受け入れも調整など大変でしょうが、入居者さんの楽しみがあるというのは励みになると思います。 ・地域の保育園、幼稚園の訪問などの企画も時々あれば楽しいのではないかと思います。 ・地域の催し物に参加いただき、ありがとうございます。引き続きよろしくお願いします。 ・地域行事などに参加している様子は、生き生きとして明るい表情が見られています。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人・家族の希望に沿った医療機関で適切な医療が受けられるよう支援している。又、事業所も密な連携が図れるよう関係作りに努めている。			

22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	普段からの病院関係者との関係づくりは難しいものの、入院の際は早期退院できるよう、又退院後も安心して生活が送れるよう医療機関をはじめとした必要関係者と情報交換や相談を行い支援している。		A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時に終末期のあり方について説明を行い希望を伺っている。状態変化時もできるだけご本人の想いを汲み取りながら多職種で方針に沿いながら支えている。		A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	緊急時の初期対応をユニット内で確認している。又、定期的にAED・心肺蘇生法の訓練を全職員が受講すると共にマニュアルの作成・見直しも行っている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に災害を想定した避難訓練や招集訓練を行い有事に備えている。又、地域との連携の仕方についても検討している。	・地域と共に、高齢者、弱者を災害から守ることを、力を合わせ実施していきたいと思います。 ・災害非常時に、入居者が不安になり異常な行動を起こさないように、日頃の備えをよろしくお願いします。 ・入居者の方はもちろん、ご家族の方も安心されていると思います。 ・日頃の防災への意識や、定期的な防災訓練をする事で、実際に災害があった時の動きが変わると思います。	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の人格を尊重し、プライバシーの確保や優しく丁寧な声がけや対応を心掛けている。又、職員側の一方方向にならず本人の意向を伺う事を念頭に置き業務にあたっている。		A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、そ	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望や意向を尊重し、日々その人のペースに合わせ支援している。職員の人数やその日の予定によっては			

		の日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している		突発的な希望に添えない事もあるが、別日に設けるようにしている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事が楽しみ事の一つとなるように一緒に準備や後片付けを行っている。又、食べたい物の希望を伺いおやつレク等を企画している。		A. 充分にできている (B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	献立は管理栄養士が作成しておりバランスが考えられている。必要な栄養を摂取して頂けるよう、その方の状態に合わせ提供方法や食事形態を工夫している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後、口腔ケアの声掛けを行い出来る力に応じながら口腔ケアを支援している。又、気になる点は歯科衛生士に相談し助言をもらっている。		A. 充分にできている (B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々に合わせ必要以上におむつ等を使用しないよう定期的に見直しを行っている。又、排泄パターンの把握に努め、下剤の使用も医務と相談しながら調整を行っている。		A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員の配置上、日中帯での入浴ではあるが希望を伺いながら支援を行っている。又、間隔が空きすぎてしまわないよう、3 日に 1 回のペースでお声がけをさせて頂いている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その方の生活習慣やペースに合わせ休息をして頂いている。又、支援が必要な方はその日の身体状況をみながら休息の時間を設けている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員全員薬情に目を通し、理解した上で服薬支援を行っている。又、服用後の症状の変化にも注意し、担当医師へ相談・報告を行っている。		A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの力を活かした役割活動に参加して頂いている。又、買い物・散歩・作品作り・季節のイベント等、楽しみ事の支援を行っている。	・写真を拝見し、楽しさや喜びを窺い知ることができます。 ・入居者個人の好みもそれぞれと思われるので、その人に合った役割を行ってもらい、必要とされていることを意識していただく支援をお願いします。 ・役割活動が生活の一部となっているようで、声がけしていただきありがたいです。「役に立っている」という想いをできる限り持ち続けてもらいたいと思います。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている (C.) あまりできていない D. ほとんどできていない	職員の配置によっては突発的な外出の希望に添えない事はあるが、本人の希望を傾聴・把握し外出の計画を立てている。又、家族や友人の協力を得て、外出や外食をされている方もいる。	・南沼原みんなの音楽祭にもお越しいただいて、貴事業所は支援を十分されていると思います。 ・突発的な希望については、他の業務に影響が及ばないように対応してください。入居者本人が納得できるよう、よく話し合ってください。 ・突発的な外出は大変難しいですから、入居者の方の外出したい気持ちを話してもらい、傾聴すると少しは気持ちも落ち着くのではないかと思います。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている (C.) あまりできていない D. ほとんどできていない	立替金制のためお金の所持は基本行っていないが希望時には使えるよう支援している。又、家族了承の元少額所持されている方もいる。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	スマートフォンを所持されている方もおり、好きな時に会話を楽しまれている。その他希望があった際は電話の支援を行っている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その方のその時の身体状況に合わせて、居室やフロアに危険がないかを見直し環境整備を行っている。又、混乱が見られる際は声掛けやレイアウトを工夫し対応している。共有スペースは季節が感じられるような飾りつけを行っている。		A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
Ⅳ. 本人の暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている (B). ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	意思決定が出来る方に関しては意向に沿いながら支援が出来ている。意向の表現が難しい方へは、その都度こまめに伺いながら意思決定を支援している。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている (B). ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常の何気ない会話や家族からの情報を元に生活歴の把握に努め、施設においてもご本人らしい暮らしの継続ができるよう、出来る限り環境を整え支援している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	(A). 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	朝のバイタル測定から夜間帯の巡視と、24 時間を通し健康管理を行っている。又、多職種とも情報共有を図り多方面から利用者を支えられる体制が出来ている。		(A). 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	(A). 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人のペースでゆったりと生活して頂いている。以前からの生活習慣や趣味を尊重し、これまでの暮らしの習慣に近づけるよう支援している。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができている	A. 充分にできている (B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みの家具や大切にしていた物を持参して頂いている。仏壇にお供えをしたり、フロアで読書や裁縫をしたりと、安心した環境で思い思いに過ごして頂いている。		A. 充分にできている (B). ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催（祭）事に参加することができている	A. 充分にできている (B). ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節の行事やボランティア鑑賞・地域行事等の機会があり、その日の希望や体調に合わせ参加して頂いている。個別の希望も業務を調整しながら実施できるよう取り組んでいる。	・行事の数が多くあり、それに十分参加できるように調整していただき、大変ありがたく思います。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている (B). ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の力を把握し、力を発揮して頂けるよう支援すると共に、一つ一つ出来る事を増やし、参加する事の楽しさを体感して頂けるよう努めている。			

47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている (B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の会話や役割活動・レク活動等、いきいきと過ごされる場面を持てている。又、職員間でも日々の様子を共有し環境作りを行っている。		A. 充分にできている (B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている (B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護相談員や訪問理容・ボランティア等の訪問時に交流を楽しんで頂いたり、施設で開催している地域の方を交えたはつらつ体操に参加している。	・サロンのチラシも定期的にいただき、頑張っていると思います。 ・施設内で開催している行事や、地域の方を入れたサロンに参加し、楽しみを感じてもらえるように、まず 1 回目の参加を強く働きかけることもいいと思います。 ・たくさんの交流の場を用意して下さっている様子が伺えます。声掛けしていただけると「参加してみようかな」と思えるようになることもいいと思います。 ・声掛けしていただくと、喜んで参加される方がいらっしゃると思うので、ぜひ声がけを頻回にお願いしたいと思います。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 充分にできている (B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員・他利用者と顔なじみの関係が出来ており、利用者同士で頼ったり頼られたりする場面もみられている。又、家族や友人との面会や外出も楽しまれている。時折不安の訴えを話される方もおられるが、想いに寄り添い対応している。概ね皆さんGHで安心して過ごされていると思われるが、より良い日々を送って頂くために職員同士ケアの方法や楽しみ事のアイデアを話し合っている。	・日々、楽しく意見した生活をされているとスタッフの努力は素晴らしいと感銘を受けました。 ・不安なく安心して生活できることが、入居者にとって一番良いと思われる。いつもと違うこと、異常なことが発生した時、災害発生しそうな時に、不安定な気持ちにならないように、常日頃からコミュニケーションに気を使って支援をお願いします。 ・入居者お一人おひとりと向き合い、丁寧に寄り添って下さっているのが感じられます。職員さん同士も風通しが良い様に感じます。 ・穏やかに生活させていただいて安心しています。なかなか言葉で伝えられない方もいるとは思いますが、スタッフの方々が入居者の方の気持ちに寄り添って下さり、一生懸命関わってくださっていて、大変感謝しています。 ・認知症の方は不安が大きくなると症状が悪化する事もあります。入居されている皆様がGHで安心して日々生活を送れているのは、職員の方がケアの方法や楽しみ事を出し合	A. 充分にできている (B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

					い話しあう事で、共通の意識をもって対応している結果だと思いました。 ・自分自身が住まわれているホームを入居者同士、職員の方々、地域の方々とよりよい生きる場所にするために、これからも互いに助け合っていくことが大切だと感じています。		